

○国道138号線(箱根)  
土砂崩れによる車両通行止め



【トピック】

平成30年4月に国土交通省が設置した、「気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会」において、治水計画の立案にあたり、これまでの実績降雨を活用とした手法から、気候変動により予測される降雨を活用する方法に転換することなどを盛り込んだ提言、「気候変動を踏まえた治水計画のあり方」を、令和元年10月に取りまとめ、公表しました。

県内で発生した大規模な自然災害については、今後も被害等の情報提供を随時行ってまいります。

令和元年10月31日

令和元年台風19号の概要と県内被害状況

令和元年10月12日に神奈川県を通過した台風19号における、県内の被害状況は次の通りです。

○ 台風概要

名称	令和元年台風19号 (ハギビス)
発生期間	R1.10/6~10/13
最低中心気圧	915hPa
最大風速	55m/s
上陸場所	静岡県伊豆半島
上陸日時	R1.10/12 19時前
上陸時中心気圧	955hPa

気象状況	箱根	922.5mm	全国歴代1位
日降水量	相模湖	68.5mm	歴代1位
1時間降水量	横浜	43.8m/s	歴代3位
最大瞬間風速	小田原	172cm	歴代1位
最高潮位			

(出典:気象庁 令和元年台風第19号等に関する被害状況等について)

○ 県内被害状況 (10月28日現在)

<人的被害>

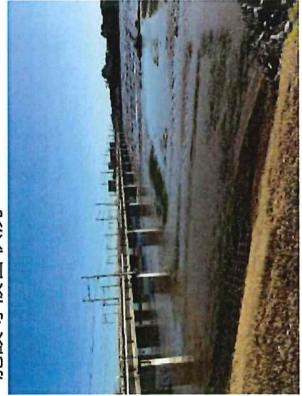
死者	7人	行方不明者	2人	負傷者(重症)	2人	負傷者(軽傷)	37人
----	----	-------	----	---------	----	---------	-----

<住家被害>

家屋全壊	41棟	家屋半壊	70棟	家屋一部損壊	599棟	床上浸水	37棟	床下浸水	115棟
------	-----	------	-----	--------	------	------	-----	------	------

詳しい被害状況については、「神奈川県災害情報ポータル」でご確認ください。  
(ホームページアドレス <https://www.bousai.pref.kanagawa.jp/>)

○ 施設等被害状況



○相模川下流  
多量の降雨、ダム等の緊急放流等による水量の増加及び水位の上昇